

滋賀県庁記者クラブ加盟各社 各位

2018.06.19 <計1枚>
びわ湖トラスト
海上技術安全研究所

調査船「はっけん号」及びホバリング型 AUV「ほぼりん」 による琵琶湖湖底遺跡調査について

認定特定非営利活動法人びわ湖トラストは、日本財団の支援を受けて、国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所と共同で調査船「はっけん号」とホバリング型 AUV「ほぼりん」による琵琶湖湖底遺跡調査を行います。併せて、本調査の見学を希望する学生を若干名募集します。希望者は、びわ湖トラストまで申し込みください。

【目的】自律型水中ロボット（AUV）による琵琶湖湖底遺跡の撮影と地図化

【日程】2018年6月26日（火）～7月1日（日）

6月26日（火） 午前 大津港にて艀装
午後 大津港出港、機器調整、長浜港入港
6月27日（水） 第1回調査・・・長浜港出入港
6月28日（木） 第2回調査・・・長浜港出入港
6月29日（金） 第3回調査・・・長浜港出入港
6月30日（土） 第4回調査・・・長浜港出入港
7月1日（日） 第5回調査→回収→大津港入港→艀装解除→発送

【募集】6月30日または7月1日に長浜港に8時集合・17時下船（30日は長浜港、1日は大津港）できる学生2～3名（大学生以上は平日の参加も可能です）

【対象】小学生高学年・中学生・高校生・大学生・大学院生のいずれかであること
湖沼学・ロボット工学・考古学などに興味があること

【費用】無料（ただし港湾までの交通費は自己負担）

【場所】琵琶湖北湖 葛籠崎（ツヅラオザキ）沖合

【申込】びわ湖トラストまでメールかFAXで申し込む

【期日】6月22日正午厳守。6月23日中に可否を回答します。

●取材・内容についてのお問い合わせ先

〒520-0047 滋賀県大津市浜大津五丁目1-1

認定特定非営利活動法人びわ湖トラスト 電話 077-522-7255/FAX 077-572-7265

E-Mail: biwako-trust@road.ocn.ne.jp 熊谷（クマガイ）または岡田（オカダ）

●ホバリング型 AUV「ほぼりん」についてのお問い合わせ先

国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所

電話 0422-41-3005/FAX 0422-41-3258 E-Mail: kouhou@nmri.go.jp

NEWS RELEASE

別添資料 1：古代土器の現況

立命館大学とびわ湖トラストは、昨年末、完全な形の古代の土器を発見した。製作年代については未確認だが、7世紀頃のものかと思われる（推定 立命館大学文学部 矢野健一教授）。



図1 発見した土器（側面後）



図2 発見した土器（側面前）約30cm

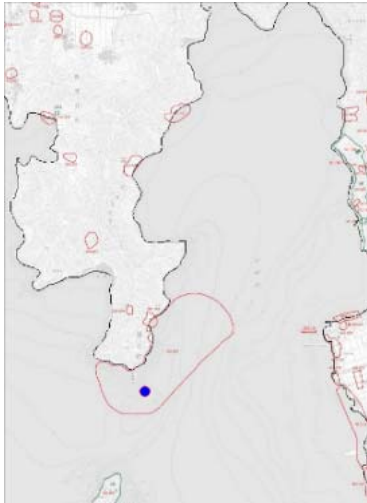


図3 葛籠尾崎付近遺跡

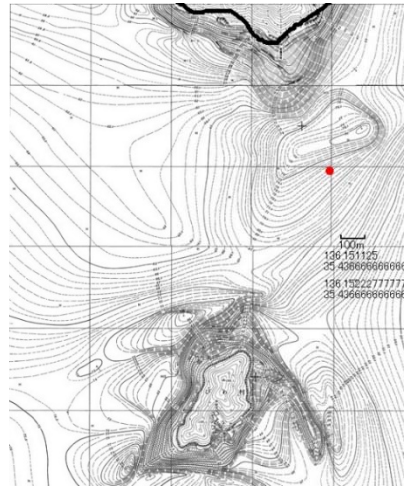


図4 壺 発見水域

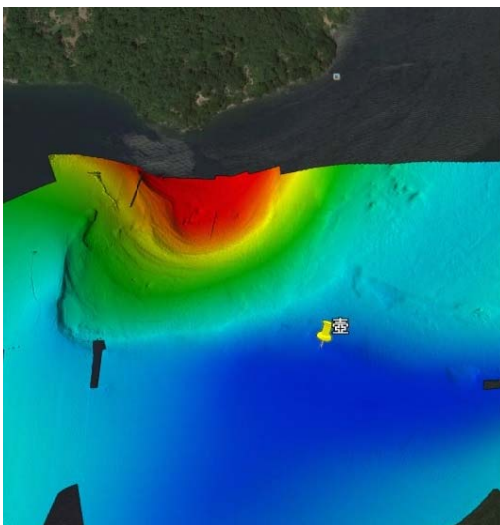
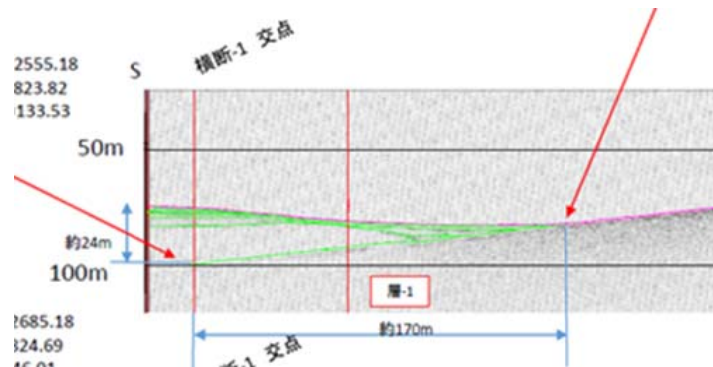
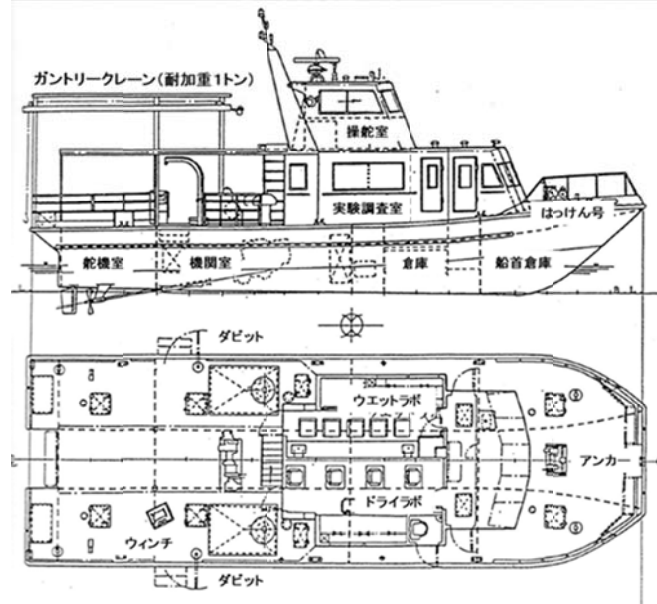


図6 SBPの結果
 図5 マルチ
 ビームソナー
 の結果



NEWS RELEASE

別添資料 2 : 調査船「はっけん号」



船名	はっけん号	全長	18.90m
種目	汽船	幅	6.20m
進水年月	平成5年3月	喫水	0.80m
総トン数	36トン	航海速力	20ノット
定員	16名	主機関	GM社製 8V-92TAHi 525ps/2, 170rpm×2基
船質	軽合金	発電機	30kVA
航行区域	平水区域 (ただし湖川内に限る)	装備	ガントリークレーン(1t) 採水ウインチ×2基
船型	一層甲板型双胴船型	備品等	ADCP、計量科学魚群探知機

NEWS RELEASE

別添資料 3 : ホバリング型 AUV 「ほぼりん」 (所有 : 海上技術安全研究所)



名称	ほぼりん	回収支援用装置	イリジウムビーコン フラッシャー (夜間視認)
タイプ	ホバリング型 AUV	航行用装置	GPS (船上時) FOG (慣性航法装置) 深度センサー DVL (対地速度・高度)
最大潜航深度	2,000 m	船上測位用装置	GAPS トランスポンダ Down 20.5, Up 20-30 kHz Distance < 4 km
空中重量	275 kg	船上通信用装置	Benthos 音響モデム 9-14 kHz, 140 bits/sec Distance < 2~6 km
水中重量	+8 kg (バラスト潜航時) 0 kg (水底航行時) -8 kg (浮上時)	前方障害物回避用センサー	ラインレーザー+カメラ スキャニングソナー 高温熱水回避用水温計
全長 幅 高さ	1.2 m 0.7 m 0.8 m (突起部を除く)	海底観測用センサー	スチールカメラ×2 ビデオカメラ プロファイリングソナー
推進器	水平スラスト×4 垂直スラスト×2	その場水質センサー	CTセンサー (水温・塩分) 濁度センサー pHセンサー
バッテリー	1.1 kWh (約 8 時間稼働可)	音響センサー	ハイドロフォン

※「ほぼりん」は内閣府戦略的イノベーション創造プログラム (SIP)「次世代海洋資源調査技術 ~AUV 複数運用手法等の研究開発~」において開発されました。